

# 麻生区統計白書

## 麻生区ってどんなまち？

### 区を紹介

👉 麻生区は、昭和57年7月1日、川崎市の行政区再編によって、多摩区から分区して誕生しました。

👉 麻生の名称は、鎌倉時代の末期に「麻生郷」についての記録があり、その名の起こりは、8世紀頃から、朝廷への貢ぎ物の麻布の原料である麻（草麻からむし）を広く産した地であったためといわれています。



鎌倉時代に王禅寺で発見されたといわれ「柿生」の地名の由来にもなった「禅寺丸柿」は、区の木になっています。



現在はその姿を見ることが困難になってきていますが、かつては麻生区の各地で自生していた「ヤマユリ」は、「百合丘」の地名の由来にもなったと伝えられ、区の花になっています。

👉 新百合ヶ丘駅の北側には、麻生区役所、市民館、図書館、消防署、川崎市アートセンターなどの公共施設があります。また、南側には大型ショッピングセンター、シネマコンプレックスなどからなる商業地域が形成されています。

👉 農地や山林などが区の面積の約4分の1を占めるなど自然環境に恵れ、駅周辺で戸建住宅を中心とした住居系の市街地が形成されています。一方、工業系土地利用の割合は、全市平均と比べると低くなっています。

👉 区には芸術、文化関連の施設が多いことから、「しんゆり・芸術のまち」づくりを推進しており、kirara@アートしんゆりをはじめ、川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)、あさお芸術のまちコンサート、KAWASAKIしんゆり映画祭などが展開されています。

👉 南黒川地区及び栗木地区にある「マイコンシティ」にはエレクトロニクスや先端技術産業に関連した施設が集積し、研究開発の拠点となっています。

👉 片平にある川崎フロンターレの練習場を中心として、地域に密着したスポーツのまちづくりが進められています。



禅寺丸柿キャラクター  
「かきまるくん」

ツイッターでかきまるくんが  
麻生区の情報発信中！

[https://twitter.com/kawasaki\\_asaoku](https://twitter.com/kawasaki_asaoku)



### 目次:

区を紹介.....	1
区の概要.....	2
人口と世帯数の推移.....	2
年齢三区分別人口の推計...3	
高齢化率の推計.....	3
産業別就業者数.....	4
産業別事業所数.....	4
住まいの状況.....	4
土地利用の状況.....	5
治安の状況.....	5
区民の意識.....	6
もっと知りたいとき.....	7
麻生区基礎データ.....	8

## 区の概要 (令和元年10月1日現在)



人口	179,879 人
面積	23.11 Km <sup>2</sup>
世帯数	78,602 世帯
人口密度	7,784 人/Km <sup>2</sup>

※この世帯数と人口は、国勢調査を基数とし、以後の住民基本台帳の増減を加減して推算したものです。

最新の世帯数と人口は、毎月10日に川崎市ホームページで公表しています。

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-3-0-0-0-0-0-0.html>

## 人口と世帯数の推移

※ 昭和57年7月1日の行政区再編により、旧多摩区から多摩区と麻生区へと分区しました。

☆色がついている年は国勢調査の実施年です。

この世帯数と人口は、国勢調査の実施年はその結果であり、その他の年は国勢調査を基数とし、以後の住民基本台帳の増減を加減して推算したものです。

分区以降各年 10月1日現在	世帯数	人口		
		総数	男	女
(57年7月1日)	31,905	96,415	48,985	47,430
★ 昭和57年	32,301	97,726	49,701	48,025
58年	34,109	101,957	51,885	50,072
59年	35,427	105,237	53,546	51,691
★ 60年	36,286	108,353	54,968	53,385
61年	38,217	112,736	57,300	55,436
62年	40,372	117,484	59,797	57,687
63年	41,819	120,385	61,388	58,997
平成元年	43,040	122,892	62,648	60,244
★ 2年	44,692	125,127	63,633	61,494
3年	46,617	128,125	65,219	62,906
4年	47,628	129,223	65,634	63,589
5年	48,329	130,084	65,980	64,104
6年	49,089	131,335	66,419	64,916
★ 7年	49,467	132,240	66,669	65,571
8年	50,157	133,036	66,941	66,095
9年	51,341	134,513	67,612	66,901
10年	53,050	137,134	68,818	68,316
11年	54,541	139,722	70,018	69,704
★ 12年	56,366	142,238	71,087	71,151
13年	57,844	144,735	72,302	72,433
14年	59,087	146,589	73,047	73,542
15年	60,289	147,993	73,714	74,279
16年	61,588	149,792	74,572	75,220
★ 17年	62,114	153,101	75,951	77,150
18年	64,515	157,327	77,929	79,398
19年	66,781	161,280	79,801	81,479
20年	68,545	164,429	81,145	83,284
21年	70,118	167,172	82,519	84,653
★ 22年	71,726	169,926	82,952	86,974
23年	72,325	170,961	83,307	87,654
24年	73,191	172,223	83,922	88,301
25年	74,087	173,697	84,537	89,160
26年	74,980	174,659	84,930	89,729
★ 27年	74,151	175,523	85,491	90,032
28年	75,131	176,471	85,886	90,585
29年	75,999	177,238	86,160	91,078
30年	77,294	178,748	86,653	92,095

麻生区の人口と世帯数は、これまで少しずつ増加してきました。平成42年(2030年)頃まではこのまま増加が続き、その後は、ゆっくりと減少するものと見込まれています。

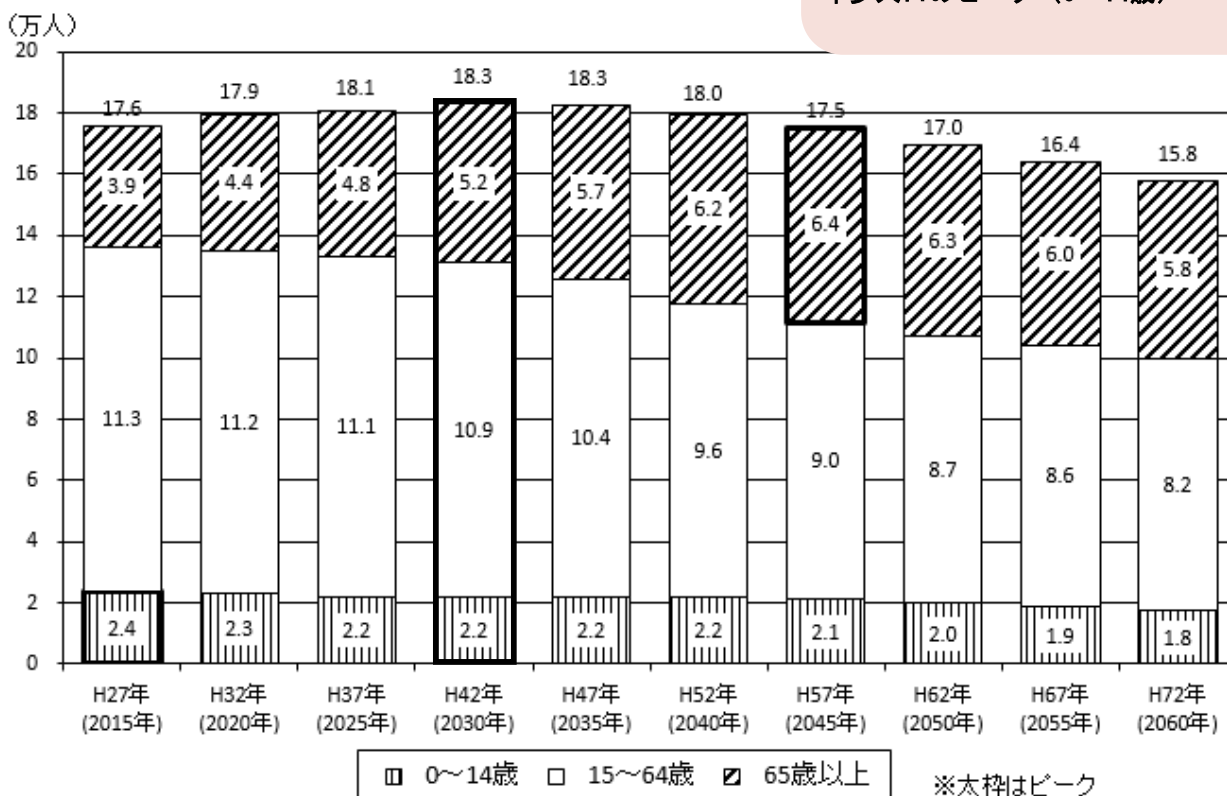
年少人口(～14歳)と生産年齢人口(15歳～64歳)が減少していく一方、老年人口(65歳以上)は今後も増加が続き、高齢化が進行するものと見込まれています。



## 年齢三区分別人口の推計

総人口のピーク 2030年  
 老年人口（65歳以上）のピーク 2045年  
 生産年齢人口のピーク（15～64歳） 2010年  
 年少人口のピーク（0～14歳） 2015年

### 麻生区



※川崎市総務企画局（平成29年5月）  
 「川崎市総合計画第2期実施計画の策定に向けた将来人口推計について」

## 高齢化率の推計

麻生区	H27年 (2015年)	H32年 (2020年)	H37年 (2025年)	H42年 (2030年)	H47年 (2035年)	H52年 (2040年)	H57年 (2045年)	H62年 (2050年)	H67年 (2055年)	H72年 (2060年)
総人口(人)	175,500	179,300	180,800	183,000	182,800	179,700	175,200	169,800	163,900	157,500
65歳以上(人)	39,200	44,100	47,900	52,100	57,200	61,900	63,700	62,600	59,700	57,700
高齢化率 (%)	22.3	24.6	26.5	28.5	31.3	34.4	36.4	36.9	36.4	36.6
【参考】 川崎市の高齢化率 (%)	19.5	21.0	21.9	23.6	26.2	29.2	31.3	32.8	34.1	35.3
【参考】 日本の高齢化率 (%)	26.6	28.9	30.0	31.2	32.8	35.3	36.8	37.7	38.0	38.1

※川崎市総務企画局（平成29年5月）  
 「川崎市総合計画第2期実施計画の策定に向けた将来人口推計について」  
 国立社会保障・人口問題研究所（平成29年7月）  
 「日本の将来推計人口報告書」

## 産業別就業者数

麻生区の人は何の仕事をしている人が多いかな？

麻生区	人	割合 (%)
総数	77,792	
農業、林業	511	0.65
漁業	2	0.003
鉱業、採石業、砂利採取業	23	0.03
建設業	4,380	5.630
製造業	8,461	10.87
電気・ガス・熱供給・水道業	256	0.32
情報通信業	6,628	8.52
運輸業、郵便業	2,871	3.69
卸売業、小売業	11,292	14.51
金融業、保険業	3,754	4.82
不動産業、物品賃貸業	2,889	3.71
学術研究、専門・技術サービス業	4,946	6.35
宿泊業、飲食サービス業	3,718	4.77
生活関連サービス業、娯楽業	2,716	3.49
教育、学習支援業	5,414	6.96
医療、福祉	8,416	10.81
複合サービス事業	366	0.47
サービス業（他に分類されないもの）	5,012	6.44
公務（他に分類されるものを除く）	1,636	2.10
分類不能の産業	4,501	5.78

※平成27年国勢調査

## 産業別事業所数

麻生区にはどんな事業所が多いかな？

麻生区	事業所
総数（公務を除く）	3,504
農林漁業	10
鉱業、採石業、砂利採取業	—
建設業	278
製造業	158
電気・ガス・熱供給・水道業	—
情報通信業	83
運輸業、郵便業	47
卸売業、小売業	766
金融業、保険業	50
不動産業、物品賃貸業	313
学術研究、専門・技術サービス業	234
宿泊業、飲食サービス業	378
生活関連サービス業、娯楽業	298
教育、学習支援業	189
医療、福祉	501
複合サービス事業	15
サービス業（他に分類されないもの）	184

※平成28年経済センサス活動調査

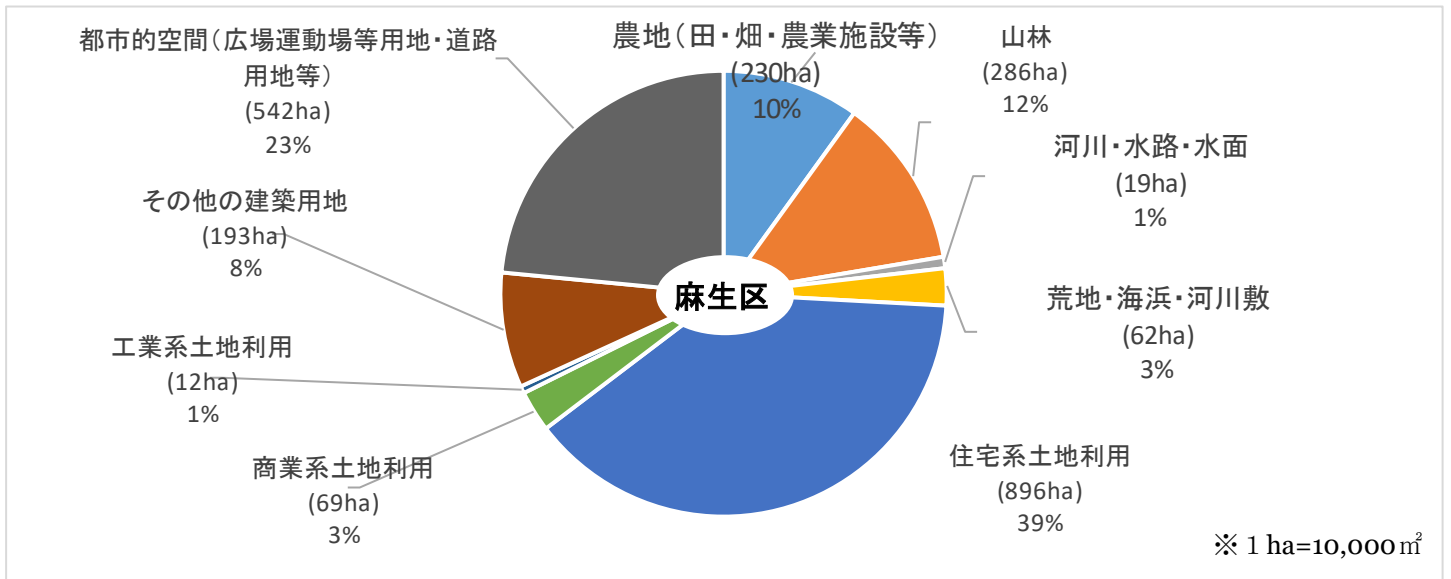
## 住まいの状況

麻生区	住宅数	1住宅当たり 居住室数	1住宅当たり 居住室の量数	1住宅当たり 延べ面積 (㎡)	1人当たり 居住室の量数	1室当たり 人員
総数 (注)	74,420	4.01	31.09	80.97	13.20	0.59
持ち家	44,110	5.01	39.69	105.05	14.59	0.54
借家	28,140	2.45	17.62	43.22	9.87	0.73

(注) 所有の関係が不詳の住宅を含むため、持ち家と借家の合計とは一致しません。

※平成25年住宅・土地統計調査

## 土地利用の状況



※かわさき都市計画 川崎市の土地利用現況 平成27年度調査結果

## 治安の状況 (平成30年中)

### 刑法犯認知件数

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	2,237	971	1,198	965	636	1,066	517

※神奈川県警察本部

### 交通事故発生件数

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	821	333	334	415	494	523	371

※神奈川県警察本部

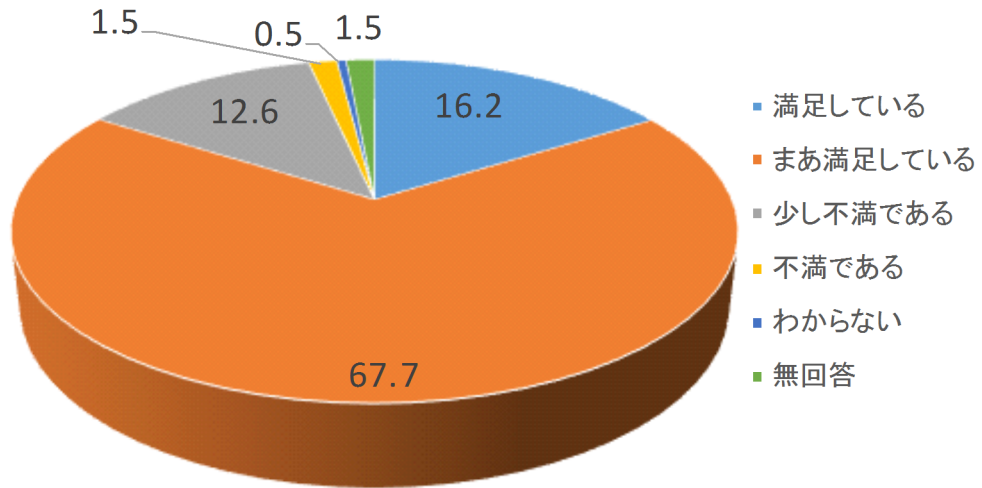
### 火災発生件数

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	94	42	45	44	43	35	21

※川崎市消防局

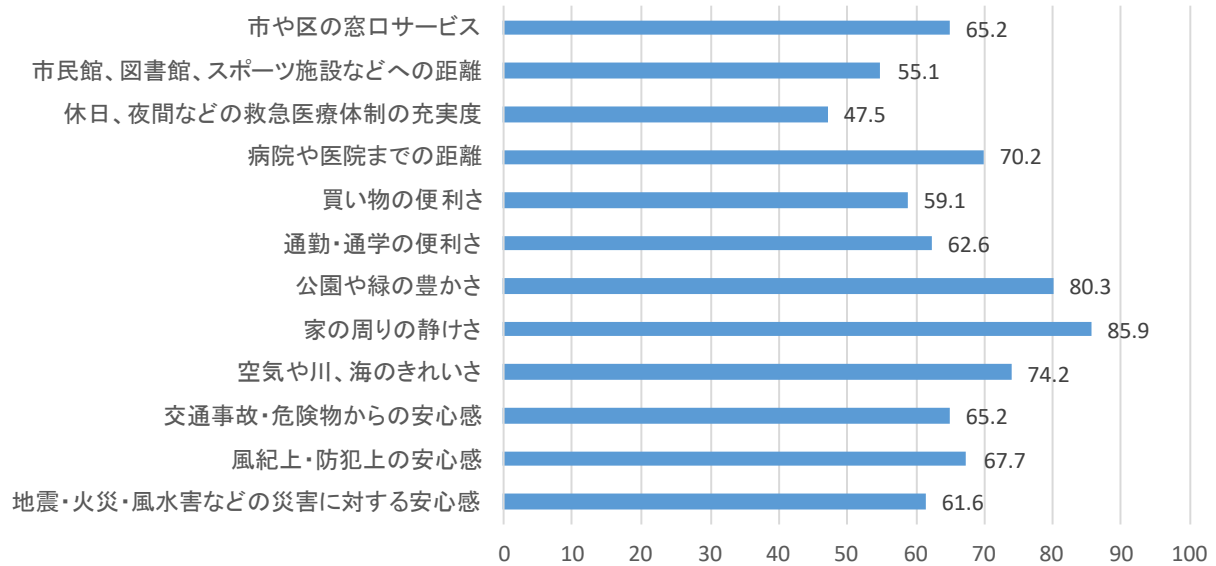
### 総合的な生活環境の満足度

(%)



### 満足しているところ

(%)



※平成30年度 かわさき市民アンケート調査結果



もっと麻生区のことを知りたい、麻生区と他の市区町村を比べて調べてみたい場合は、次のインターネットサイトや刊行物も調べてみましょう。

### ○ 日本の統計

政府統計の総合窓口 (e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>

統計学習サイト <http://www.stat.go.jp/edu/index.htm>

### ○ 川崎市の統計

川崎市：統計情報 <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-0-0-0-0-0-0-0.html>

### ○ 統計刊行物

川崎市統計書

川崎市統計データブック

大都市比較統計年表（発行：大都市統計協議会）

かわさき情報プラザ（川崎市役所第3庁舎2階）で販売しています。

国や県、市が行う統計調査は、防災計画の策定、地域の振興、地方交付税の算定、選挙区及び選挙区別定数の決定など、様々な行政施策を立案する際に必要となります。また、統計調査の結果は、民間企業の経営方針・戦略の決定や各種研究事業の基礎データとしても幅広く活用されています。

統計調査の結果は、私たちを取り巻く社会を支える情報基盤として大変重要です。

統計調査の依頼がありましたら、調査の趣旨を御理解いただき、御協力をお願いします。



## 麻生区基礎データ

項目	データ	単位	調査期日
人口 <span style="float:right">〈国勢調査・住民基本台帳〉</span>			
世帯数	78,602	世帯	令和元年10月1日
人口	179,879	人	令和元年10月1日
男性	87,091	人	令和元年10月1日
女性	92,788	人	令和元年10月1日
性比（女性=100）	93.9		令和元年10月1日
平均年齢	45.0	歳	平成30年10月1日
15歳未満人口割合	13.2	%	平成30年10月1日
15～64歳人口割合	63.5	%	平成30年10月1日
65歳以上人口割合	23.4	%	平成30年10月1日
外国人住民人口	2,723	人	平成31年3月末日
昼間人口	137,459	人	平成27年10月1日
昼夜間人口比率	78.3		平成27年10月1日
人口動態 <span style="float:right">〈人口動態調査〉</span>			
出生	1,339	人	平成30年
死亡	1,386	人	平成30年
転入	10,929	人	平成30年
転出	9,359	人	平成30年
事業所（民営） <span style="float:right">〈経済センサス活動調査〉</span>			
事業所数	3,504	事業所	平成28年6月1日
従業者数	41,337	人	平成28年6月1日
農業 <span style="float:right">〈農林業センサス〉</span>			
販売農家戸数（専業）	69	戸	平成27年2月1日
販売農家戸数（兼業）	83	戸	平成27年2月1日
自給的農家戸数	150	戸	平成27年2月1日
工業 <span style="float:right">〈工業統計調査〉</span>			
事業所数	64	事業所	平成30年6月1日
従業者数	2,604	人	平成30年6月1日
製造品出荷額等	44,874	百万円	平成30年6月1日

項目	データ	単位	調査期日
商業 <span style="float:right">〈商業統計調査〉</span>			
卸売業			
事業所数	94	事業所	平成28年6月1日
従業者数	630	人	平成28年6月1日
年間商品販売額	22,727	百万円	平成28年6月1日
小売業			
事業所数	500	事業所	平成28年6月1日
従業者数	6,163	人	平成28年6月1日
年間商品販売額	128,067	百万円	平成28年6月1日
教育・文化 <span style="float:right">〈学校基本調査〉</span>			
幼稚園			
園数	8	園	平成30年5月1日
在園者数	2,053	人	平成30年5月1日
小学校			
学校数	17	校	平成30年5月1日
児童数	10,223	人	平成30年5月1日
中学校			
学校数	9	校	平成30年5月1日
生徒数	4,827	人	平成30年5月1日
治安・災害 <span style="float:right">〈川崎市消防局・神奈川県警本部〉</span>			
交通事故発生件数	371	件	平成30年
刑法犯認知件数	517	件	平成30年
火災発生件数	21	件	平成30年



川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課  
〒215-8570  
川崎市麻生区万福寺1丁目5番1号  
電話 044-965-5109  
FAX 044-965-5200